

# UIJターン 実践！地方就職講座 距離のハンデをどう乗り越える？

地方での就職を目指す学生に向けて、就職課は「UIJターン 実践！地方就職講座」を12月20日（木）に神田キャンパスで開催。LO 活事務局の新井亨氏（H8 法卒）が、地方での就活を成功するためのポイントを語った。

地方への就活で最も大切なのが「情報の入手」と新井氏。その手段として、厚生労働省が推進するLO 活（LOCAL + 就活）プロジェクトのサイトや、就職課主催の地方就職支援イベントの利用を勧める。

また地方への就活では「交通費」や「スケジュール調整」での苦勞が多く聞かれる。これらへの対策として、交通費については助成制度がある自治体もあるので調べておくこと、スケジュール調整については事情を考慮して面接日の変更をしてくれる企業



↑新井氏は「様々な支援があり、地方への就職活動も以前に比べやすくなっている」と話す

もあるので相談してみることを推奨する。

距離のハンデを乗り越えるためには、とにかく地方と首都圏どちらでの就職を目指すかを早めに決めて、計画的に進めることが重要と話す。

山梨県出身の五味佑太さん（法4<sup>\*</sup> 取材時は3年次）は「漠然としていた地方での就活を、どう進めたら実現できるか現実的な道筋が見えた」と意気込みを語った。